

診察を受けるとき

ポイント1 診療時間内の受診を心掛ける

(1) かかりつけ医に診てもらおう

カルテなどに基づいて、お子さんにとって適切な診療が受けられます。

ポイント2 子どもの症状、様子が分かる人が連れて行く

(1) 熱、食事の状況、飲ませた薬などについて説明できる人

ポイント3 医療機関に持っていくもの

(1) 診察を受けるために必要なもの

親子(母子)健康手帳 保険証 乳幼児医療費助成受給者証

診察券 熱の様子などの変化を記録したもの(記録していれば) お金

(2) 持っていくと診察に役立つもの

便の様子がおかしいときは、ビニールの袋に入れて持参
(おむつに付いたままでも結構です)
 他の医療機関でもらった薬や薬の名前が分かるもの

(3) 持っていくと便利なもの

替おむつ お気に入りのおもちゃ 子どもの靴 など

ポイント4 診察室などで伝えること

(1) 落ち着いて症状を伝える

いつから、どんな症状なのか

(2) 特に聞きたいことがあるときは、要点を書いて渡す

緊急時の連絡先

◆ 医療機関

1. かかりつけ医

(施設名: _____ tel: _____)

(施設名: _____ tel: _____)

2. 急患診療所

(施設名: **休日夜間急病診療所** tel: **27-1208**)

◆ その他

1. 保育所・幼稚園

(施設名: _____ tel: _____)

2. 小学校

(施設名: _____ tel: _____)

3. その他

(施設名: _____ tel: _____)